

公益信託うつくしま基金 第6回後期助成活動実績報告書(ホームページ公表用)

平成21年5月31日

1 実績報告者

助成受給者 (団体)名	(77がナ) トクテイヒエイリカツドウハウジン イーエム・エコ コオリヤマ 特定非営利活動法人 EM・エコ郡山 理事長 武藤 信義
----------------	---

2 活動名称

家 庭 か ら 排 出 さ れ る 生 ゴ ミ を 抗 酸 化 ポ リ 容 器 に よ り
堆 肥 化 し 主 に 家 庭 菜 園 に 活 用 し 減 量 に 寄 与 す る

3 助成コース・助成額・活動期間

助成コース名	スタートアップ支援コース (10万円以下)		助成額	事業費総額
	※助成を受けたコースに ○印を付け、助成額・事業 費総額(実績)を記入して 下さい	○		
※県民運動実践コースの 場合は右記のどの重点 テーマに該当する活動 か、該当するものに○ をつけて下さい。		地域コミュニティの再生		
		子育てしやすい環境づくり		
○		環境問題への対応		
活動期間	平成20年10月1日～平成21年3月31日			

4 実施した活動の実績・成果

(1) 実施した活動の内容 100世帯の内13世帯が約495平方メートル(150坪)の畑を借りて家庭菜園を実施した。 無農薬の手作りの野菜を収穫し、お互いに交換して、その自然の甘さと美味しさを話し合い、本当に 楽しい収穫祭となった。 87世帯はそれぞれの家庭でEMボカシで生ゴミを堆肥化し、畑や家庭菜園に活用している。
(2) 活動の成果 100世帯の成果が出たので、本年(21年10月)の収穫祭は郡山針性保育所の児童70余名に無農 薬で栽培したサツマイモを焼き芋にして食べてもらう計画を進めている。 平成21年5月30日第二家庭菜園に児童用の100本のサツマイモ苗を植栽した。
(3) 今後の課題

【 活動実績（写真） 】

助成受給者
(団体・グループ) 名

NPO 法人 EM・エコ郡山

自然農法 わいわい農園

この菜園は家庭から排出される生ゴミを堆肥とし(E Mボカシで発酵させる)畑に埋めております。主に乳酸菌・酵母菌・光合成細菌の働きにより、ふかふかとした柔らかい土となり、肥沃な畑となります。キュウリ・ナス・ミニトマト・スイカ・枝豆など自然の甘みがあり、まるやかで美味しい野菜が収穫できます。秋には収穫祭を行い、それらを食べながらお互いの出来栄を讃え、カラス退治などを話し合い楽しく懇談しております。
生ゴミは栄養豊富でとても役に立ちますので、資源として活用しております。
当菜園では農薬・化学肥料・殺虫剤は使用しておりません。

公益信託うつくしま基金

「100年後も…いきいき  ふくしま  うつくしま実践コース」
の助成金を受けております。

平成20年10月

特定非営利活動法人(NPO法人) EM・エコ郡山

